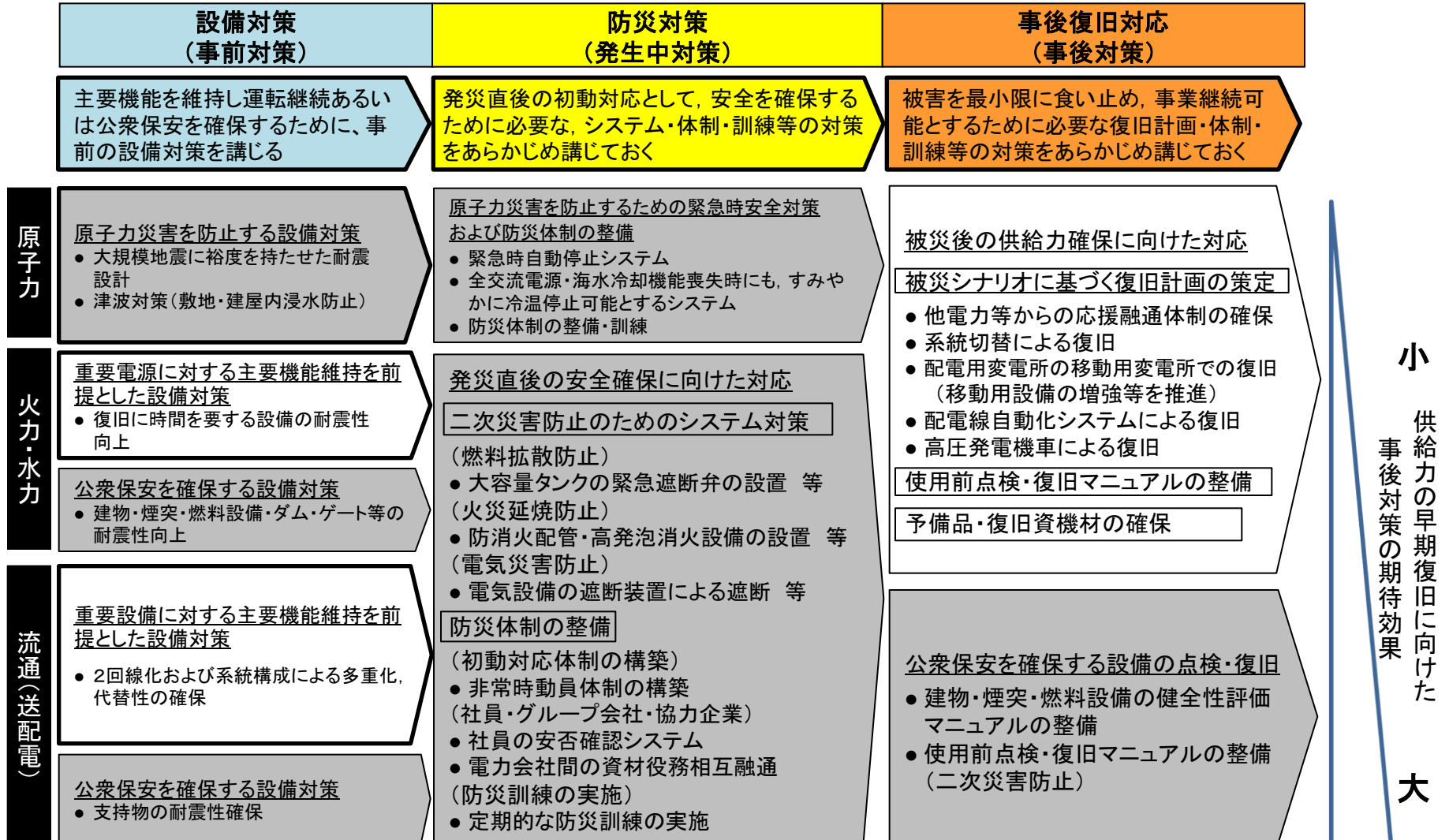


大規模地震・津波対策における設計の考え方

- ◆ 大規模地震・津波に対しては、事前対策上の想定を超えるあらゆる事象の発生を想定し、発生中・事後対策として事前に備えておくことが重要。
- ◆ 対策レベル(事前・発生中・事後)は、起こりうる事象の社会的影響度、全体系としての機能、経済的合理性から総合的に判断。



小
供給力の早期復旧に向けた
事後対策の期待効果
大